

アルピクス・SDIキーヤ MSK - 810

REV. 4.0

特 長

HD / SD - SDIの信号にKEY合成を行います。
 合成画像、キーファイルは、LAN経由にて、パソコンから容易に書き込み出来ます。(JPEG、BITMAP形式) ファイルは、内部のフラッシュメモリ(128Mbyte)に記憶できます。
 合成のON / OFF、画像選択(画像ファイル4種類から選択)は、TCP / IPまたは、RS - 485で行います。
 メイン出力の他にモニタ出力・プレビュー出力を持っています。
 入力信号が無くなった場合、内部同期で出力可能です。
 フレームメモリを有し、入力源に対して1フレーム±1Hで出力します。

仕 様

1. 合成基板(MSK - 810)

概要

- ・HD / SD - SDI入力に合成画像を合成し、出力します。
- ・合成する画像データは、電源投入時に制御基板から合成基板内の揮発性メモリ4枚に書き込みされます。
- ・合成キーは、多値(128段階)です。
- ・CUTもしくはFADEで合成のON / OFFが可能です。

入力信号

入力信号数 : 1系統
信号形式 : 映像 : SD-SDI SMPTE259M - C 480i [D1]
 HD-SDI SMPTE292M 1080i
入力接栓 : BNCコネクタ

出力信号

出力信号数 : 3系統(メイン出力・モニタ出力・プレビュー出力)
信号形式 : 映像 : SD-SDI SMPTE259M - C 480i [D1]
 HD-SDI SMPTE292M 1080i
出力接栓 : BNCコネクタ

リレースルー : 電源断時に入力と出力(メイン)間をリレー回路で機械的に短絡します。
 リレー回路通過による信号ロスを有します。

合成メモリ : 揮発性メモリ(1920×1024×8bit)を4枚有します。
 4枚のうち1枚選択しON / OFFすることで合成されます。
 合成画像用メモリ4枚、キー用メモリ4枚を有します。

2. 制御基板(MSK - 811)

概要

- ・LANを使用し合成画像及びキーファイルをファイル転送(FTP)にて行いフラッシュメモリ(128Mbyte)に格納します。
- ・外部から合成ON / OFF等のコントロール信号を受けて合成基板を制御します。
- ・制御基板は、合成基板4枚に1枚必要です。

コネクタ : LAN RJ - 45モジュラ 1個
 RS - 485相当 RJ - 45モジュラ 入力1個 スルー出力1個

ファイル転送系

通信仕様 : 100BASE-TX LAN インタフェース
プロトコル : FTPサーバー

制御信号受信系

通信仕様 : 100BASE-TX LAN インタフェースまたはRS485相当
プロトコル : TCP / IPサーバー、複数のクライアントから制御可能。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります

[型番]

MSK-810

アルピクス株式会社

[整理番号]

3. 筐体

基板実装数	:合成基板 最大8枚 :制御基板 最大2枚(制御基板は、合成基板4枚に1枚必要)		
外形寸法	:W430 × H132 × D560 mm	3Uラックマウントサイズ	
重量	:約 21kg		
電源電圧	:100V~240V±10% AC 50/60Hz リダント仕様		
消費電力	:約 146 W 148 VA		
使用温度	:5 ~ 40		

4. コントロールパネル(オプション:MSK-812)

操作スイッチ	:1chあたり		
	メインON/OFF	1個	
	プレビューON/OFF	1個	
	ファイル選択スイッチ	4個	
	フェード設定スイッチ	1個	
	1ユニットに4ch分の操作スイッチが有ります。		
外形寸法	:W430 × H88 × D120 mm	2Uラックマウントサイズ	
重量	:約 2.6 kg		
電源電圧	:100V±10% AC 50/60Hz		
消費電力	:約 10.4 VA		
使用温度	:5 ~ 40		

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります

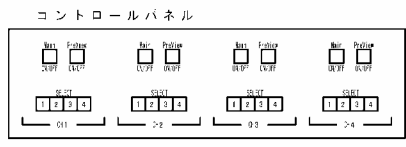
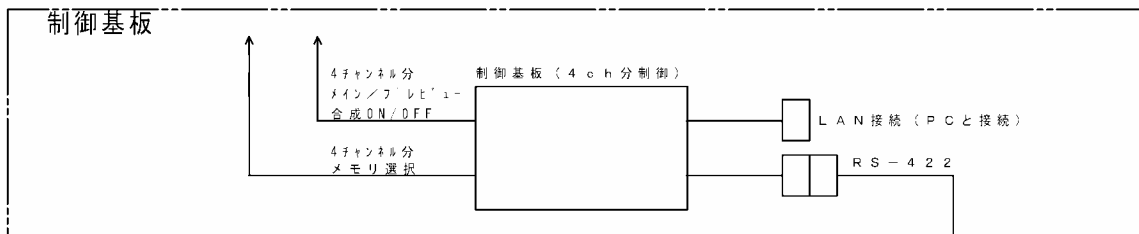
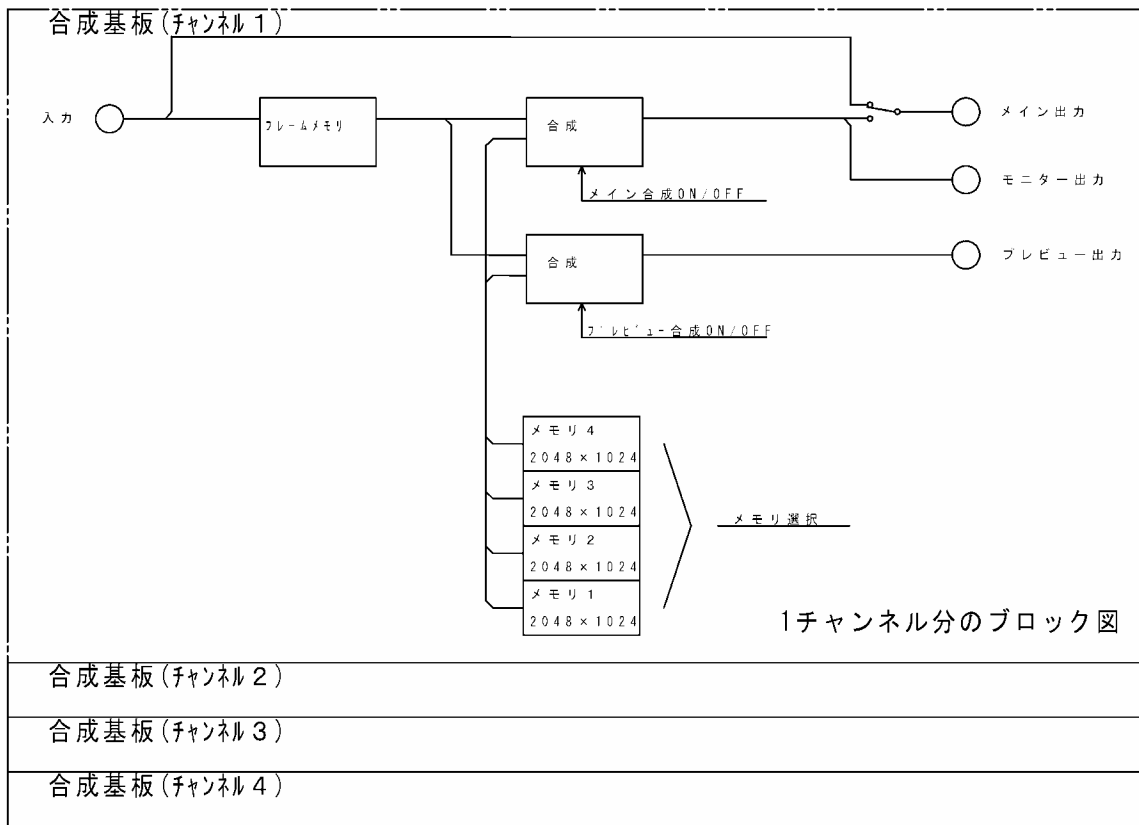
[型番]

MSK-810

アルピクス株式会社

[整理番号]

ブロック概念図



仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります

<p>【型番】 MSK-810</p>	<p>アルビクス株式会社</p>	<p>【整理番号】</p>
-------------------------	------------------	---------------